

社 會 式 株  
所 刷 印 館 文 博

No. \_\_\_\_\_

二六四七一京東都區六八・五八・四八・三八・二八川区小並

以上九月七日會長を請へたりと、本會は此の期に於て理  
 多動と存し、從西平の結果依藤、白石、岡田、清水の諸  
 氏當選し、今日も持續せしむる存す。

本會迄及創立の變革を録したるは實際に於ける節  
 道に於ける文字を稱御事記下す水友

清水千代吉書記

荒川賢様 下